## 別紙様式3

2020年度 第2回 地域から信頼され地域に貢献できる人材育成推進協議会 議事要旨

日時	令和2年11月25日付け 資料発送
場所	書面開催
出席者	(委員)
	平岩 正光  岐阜県議会議員
	園原 和博 中津川市 商工観光部長(市長代理)
	森 益基 中津川市 市議会議員
	吉村 孝志  中津川市 市議会議員
	粥川 茂和 中津川市 市議会議員・同窓会会長
	岩久 義和 中津川市 教育長
	成瀬 博明  中津川商工会議所 専務理事
	久木 利通 トーキン工業(株) 代表取締役
	寺田 英昭 中津川市立第一中学校 校長
	嶋倉 伸蔵 中津川市立第二中学校 校長
	名城 仁志 PTA会長
	(学校側)
	森岡 孝文 校長
	安藤 範和 教頭
	関谷 一紀 事務長
	兼松 美穂  教務主任
	伊藤 則生 進路指導主事
	丹羽 浩徳 渉外部長
	熊谷 秀太 商業科主任
	熊谷 秀太 経済コース長・青年部代表
議事概要	【議事】
	1 令和2年度ふるさと教育の実践報告地元特産品を使ったジェラートの商品開発
	ビジネス科 流通コース ・ジェラート 商品開発と六斎市での販売
	- ・シェノート 間品開発とハ泉川 Cの販売 - ビジネス科 経済コール
	<ul><li>・中津川の魅力再発見</li></ul>
	・ 中年川の魅力特先元
	② Instagram による中津川市の紹介
	<ul><li>② Instagram による中律川川の船川</li><li>③ からすみパッケージデザインの提案とからすみ作り体験</li></ul>
	<ul><li>4 おやきの味の提案と六斎市での販売</li></ul>
	ビジネス科 会計コース
	<ul><li>・ふるさと納税返礼品の提案</li></ul>
	・出前授業
	・山川技来   ビジネス情報科
	・「住みたくなるまち中津川」の調査・研究と中津商業公式 Facebook での情報発
	信
	IH

## 【意見等】

- ・コロナ禍の中、学校運営に苦慮されてみえると拝察します。ふるさと教育について も、商品化、プレゼン能力の向上など積極的な教育はもっと推進していただきたい と思います。益々ネット販売等が拡大していく中、ネーミング、キャッチフレーズ、 インパクト等、生徒(若い人)の発想も大切にしてほしいと思います。
- ・コロナ禍により大変な世の中になっていますが、この先、もっと大変な世の中になるのではないかと心配しています。学校教育についても、コロナ禍と少子化で様変わりを余儀なくされると懸念しております。資料をみさせていただきました。生徒さんや先生方が頑張っておられる姿を伺うことができました。生徒さんたちのようなアイデアをもっと取り上げ、県や市の行政も見習わなくてはと思います。国ではイノベーションという事業を総務省より展開しています。全く新しい考え方で夢を語り実現に向け諦めないで研究する。そんな教育が求められる世の中になるやもしれません。いずれにしましても、コロナ禍に負けない人材・教育をお願いしたいと思います。
- ・「質実剛健」の精神は私の原点です。私たち卒業生の母校に対する想いは、この「剛 健|に起因するものだと言えます。母校のイメージは「強い」「逞しい」「厳しい」 「負けない」「めげない」等、実社会のいかなる荒波も困難も乗り越えていく強い 精神力や諦める事をしないチャレンジスピリッツを養う(身に付けた)学校であっ たように思い起します。私は陸上競技で大志を抱きがんばりました。結果は出せな かったものの、多くの皆さんから励ましや応援を戴きました。決して現在の取組等 について批判するものではありません。むしろ素晴らしい取り組みをして頂いてい ると感謝していますが、私の考えは、「地域から信頼され地域に貢献できる・・・」 は、何でも良いので生徒自身が力いっぱい取り組める事を一生懸命やり抜く事で、 結果はともかく、その前向きな姿勢により地域の皆さんに勇気や諦めない気持ちを 届けられたら良いのではと思います。あと2年で母校も創立100周年です。コロ ナ禍の中で大変だと思いますが、今こそ全員野球で「目指!甲子園!!」「届け都大 路!!」勝利至上主義を標榜するわけではありませんが、今こそ「質実剛健」の風を 吹かせる時期ではないでしょうか?そうした取り組みも、いろいろな意味で地域に 貢献することになるのではないでしょうか。中津川市民の期待は中津商業の甲子園 出場であり、都大路を駈け抜ける雄姿です。
- ・中津商業高校の皆さまには、日頃から地域に根付いた取り組みにより、中津川市の 課題解決や魅力発見によるPRなどご協力頂き心より感謝いたします。中津川市が 目指す2027年開業のリニアを活かした未来のまちづくりを進めていくには、若い 皆さまの行動や発想は非常に重要です。今後さらに、六斎市をはじめ地域イベント と連携した取り組みをお願いするとともに、この事業での経験を活かし中津川市の 産業を担う人材として活躍されることを期待しております。コロナ禍でいろいろな 制約を受けながらの取り組みとなりましたが、継続して頂き、まちの活性化につな がることを望んでおります。